

補正予算

**区に対する配慮はあつたのか?
市役所と区のバイブル役を!!**

区の活性化

働きかけをするか、お聞きしたいと思います。

答弁

区の役割を見直していくと言っていますが、具体的にはどの様に見直していくのか？今回の予算で「区に対する配慮はあったのか？」地方分権で国から県へ、県から市町村へ、この流れで市から区へという流れもあります。区に対する負担は大きくなっています。積極的に今沢市長も区長会に出席しておられる様ですが……常時区長会、組長会議に職員を行かせる考えはありますか？要は区に担当職員を割り当てる考えはありませんか？市役所と区（市民）のパイプ役としても支所機能が後退した今、もう一度市役所を市民に近づける考えはありませんか？石川前市長はよく言つておられました。地域（区）で出来る事は地域で……。この言葉を具体的に示さないまま勇退した気がします。今沢市長には具体的に区に対し、どんな

現在 南アルプス市内には全部で一〇九の区があります。ご承知のように区の役割については、地域の環境整備活動、自主防災活動、防犯灯の設置・管理、祭りやイベントを通じての親睦活動、さらには市民に代わって行政への様々な要望・折衝等を行うなど、住みやすい地域社会をつくるため活動をしています。

一方、市役所サイドから申しますと市のゴミ収集カレンダーや健診の日程など多岐にわたる市民向けの情報を区を通じてお知らせしたり、市民生活に関する様々な要望を

区を通して受け付けたりしておおり、市にとつても区は行政サービスを円滑に効率的に進める上でなくてはならない組織であります。しかしながら、近年は人々の意識や生活様式も大きく様変わりし、新しい住民の転入等にも伴い、組や区に入らない世帯が増加し、区の活動の中へ行ってきたゴミ収集や自主防災活動等において様々な問題が生じてきています。ある大きな区においては、区加入率が五〇%に満たないところがあります。このような状況の中、現在、市では窓口で転入者にその都度「自治会加入（組）のお願い」のチラシを手渡し、組加入を働きかけていますが、今後加入率を上げるために、区長さん方と協力して推し進めいくなど何らかの方法を検討していく必要があると思います。

あり、市は、国や県から言わされたことを忠実にやつていればよかつた時代は終わりました。それと同じように、これから市の市と区の関係も友好的なパートナーとして、事業等様々な場面において、最もこれまでどちらかと言えば市から一方的に依頼・伝達されることが多くったと思いますが、市財政も依然として厳しい中で、これからは区がより主体的な自立した団体となり、地域で出来ることは地域でやって頂いたり、又、市と協働して事業等を遂行していくことが求められてくるのだと思います。そして、このように市と区が一体感を持って進んでいくことが区の活性化・市の活性化につながっていくのだと思いまど確信しております。

設の建設事業・修繕事業・耐震事業・駐車場整備事業を盛り込み、夜間ににおける安全で安心なまちづくりを進めるため、市内に整備されている防犯灯の維持管理・新規設置についても計上いたしました。外国語を母国語とする方の自治会加入を勧めるため、五母国語でフレットを作成し、地域に溶け込んでいただけるように予算計上し、外に区長会に事務取り扱い委付金、組長メール便事業としての組長報償費などがあげられます。

ただき地域の活性化を図つて行くのが望ましい姿だと思っておりますので、現在のところ組長会議への職員出席は考えておりません。

